

市民の皆様には選ばれる 病院になるために

～安来市立病院は地域包括医療を実践し、
安心を提供できる病院を目指します～

安来市立病院では、平成 29 年度から 32 年度までの 4 年間を計画期間とした「安来市立病院新改革プラン」を策定し、経営健全化を図る取り組みを進めています。

平成 30 年度の安来市立病院における救急医療等の医療機能に関すること、経営の効率化などの取り組み結果、数値目標の検証および評価を、外部委員による評価委員会で行いました。ここでは主な指標についてお知らせします。

なお、詳細は、市立病院ホームページをご覧ください。



昨年 10 月に開催した市立病院まつり。市民の皆さんに病院の仕事を知ってもらう目的で開催しています。

主な指標の状況

指標	29 年度		30 年度		目標値との比較
	実績	目標	実績	目標	
経常収支比率 (%)	96.5	100.0	94.1	100.0	▲ 5.9
医業収支比率 (%)	84.0	86.1	81.0	86.1	▲ 5.1
給与費対医業収益比率 (%)	79.6	77.0	84.7	77.0	7.7

一般病棟 (54 床)

延入院患者数 (人)	20,490	18,725	16,053	18,725	▲ 2,672
病床利用率 (%)	69.3	95.0	81.4	95.0	▲ 13.6

地域包括ケア病棟 (48 床)

延入院患者数 (人)	12,411	14,582	14,820	14,582	238
病床利用率 (%)	84.2	85.0	84.6	85.0	▲ 0.4

療養病棟 (46 床)

延入院患者数 (人)	13,803	14,272	15,546	14,272	1,274
病床利用率 (%)	80.2	85.0	92.6	85.0	7.6

延入院患者数 (人)	46,704	47,579	46,419	47,579	▲ 1,160
延外来患者数 (人)	60,951	63,384	58,869	63,384	▲ 4,515

- ・経常収支比率：病院事業会計の総費用に対する総収益の割合。100%以上で黒字。
- ・医業収支比率：医業費用（給与や諸経費など）に対する医業収益（入院・外来収益など）の割合。
- ・給与費対医業収益比率：医業収益に対する給与費の割合。
- ・病床利用率：病床の利用率を示すもの。

少子高齢化、人口減少など医療を取り巻く環境が大きく変化し、医療従事者の確保など課題を抱える中、安来市立病院は、地域医療を担う基幹病院として、今後も良質な医療を継続して提供し、市民の皆様が安心して受診いただける病院を目指します。

安来市立病院 ☎ 32-2121

